学校だより

第７号

わたりだ

渡田小学校教育目標
やる気いっぱい
笑顔いっぱい
元気いっぱい

2026（令和8）年10月30日

川崎市立渡田小学校

笑顔あふれる１日をめざして！

学校長 仙田 清孝

正門脇の桜の葉が赤く色づき始め、日が暮れるのも早くなり、晩秋の訪れを感じる季節となりました。朝晩の空気も冷たくなり、子供たちの服装に少しずつ変化が見られえます。一方で、日中は暖かな日差しに恵まれ、スポーツフェスティバルに向けて練習に励む子供たちにとっては、体を動かすのに心地よい季節となっています。

１１月７日(土)には、渡っ子スポーツフェスティバルを開催いたします。今年は、学校教育目標のキーワードである「やる気・笑顔・元気」の中から、子供たちが特に大事にしたい言葉として「笑顔」を選び、スローガンを「笑顔いっぱい！！」としました。「笑顔がたくさんあふれる１日にしよう」という思いを込め、６年生が全校に呼びかけています。その思いを受けて各学年でも学年スローガンを考え、みんなで笑顔いっぱいの１日をつくろうと取り組んでいます。

ここで、各学年の子供たちのスポーツフェスティバルに向けた思いを紹介いたします。

１年：（学年スローガン「楽しく協力、元気よくみんなで笑顔で頑張ろう」に向けて）楽しくみんなでダンスを頑張りたい。

２年：かっこよく、ビッシとテキパキ踊って、去年は「かわいい」だったから、「かっこいい」自分を見せられるようにハキハキと踊ることをがんばりたい。

３年：楽しみだけどドキドキする。いっぱい練習して、ニコニコの笑顔で元気いっぱい踊れるようにしたい。

４年：競技はみんなで力を合わせて勝ちたいです。勝っても負けても笑顔の花を咲かせたいです。

５年：表現や競技で楽しみながらもり上げれるようがんばりたい。高学年になってはじまった係では、はきはきと聞きやすい声で放送して、低学年を引っぱりたいです。

６年：表現ではかけ声や姿勢、衣装、高学年の一体感を見せたい。５年生とは練習から絆を深めて引っ張っていきたい。

また、今年は新しい取り組みとして、グッズ係の子供たちがスポーツフェスティバルのキャラクターを考えました。15点の候補から全校による投票で選ばれたのが「スマイルくん」です。スローガンにちなんで名付けられ、公平性を表す赤・青・黄・緑・白の5色が使われています。スマイルくんは、子供たちの新聞座布団やプログラムに描かれており、スポーツフェスティバルを彩るシンボルとなっています。当日は、競技や演技だけでなく、友達と協力する姿や係の仕事に責任をもって取り組む姿など、子供たち一人一人の成長をぜひご覧ください。たくさんの笑顔があふれる１日となることを願っています。



９月から新たに地域交通安指導全員さんが、子供たちの登下校の見守りをしてくださっています。木曜日を除く週4日間は地域交通安全指導員さんが、木曜日の朝は引き続き田島町内会長さんが横断歩道に立ち、子供たちの安全を見守ってくださっています。9月の朝会では、子供たちに地域交通安全指導員さんを紹介しました。子供たちはこれまでと変わらず、元気にあいさつをしています。



また、日頃から子供たちの安全を見守ってくださっているスクールガード・リーダーさんからは「渡田小の子供たちは自分からあいさつができて素晴らしいですね」と、お褒めの言葉をいただいています。高学年の子供たちが進んであいさつをする姿は、低学年のよい手本となり、あいさつの習慣が自然と受け継がれていきます。こうした子供たち同士のつながりが、「自分から（**やる気**）、**笑顔**で、**元気**よく、あいさつができる」という本校のよさを育み、受け継いでいく力になっていると感じています。

渡田小学校の取り組みや子供たちの様子は学校ホームページをご覧ください。